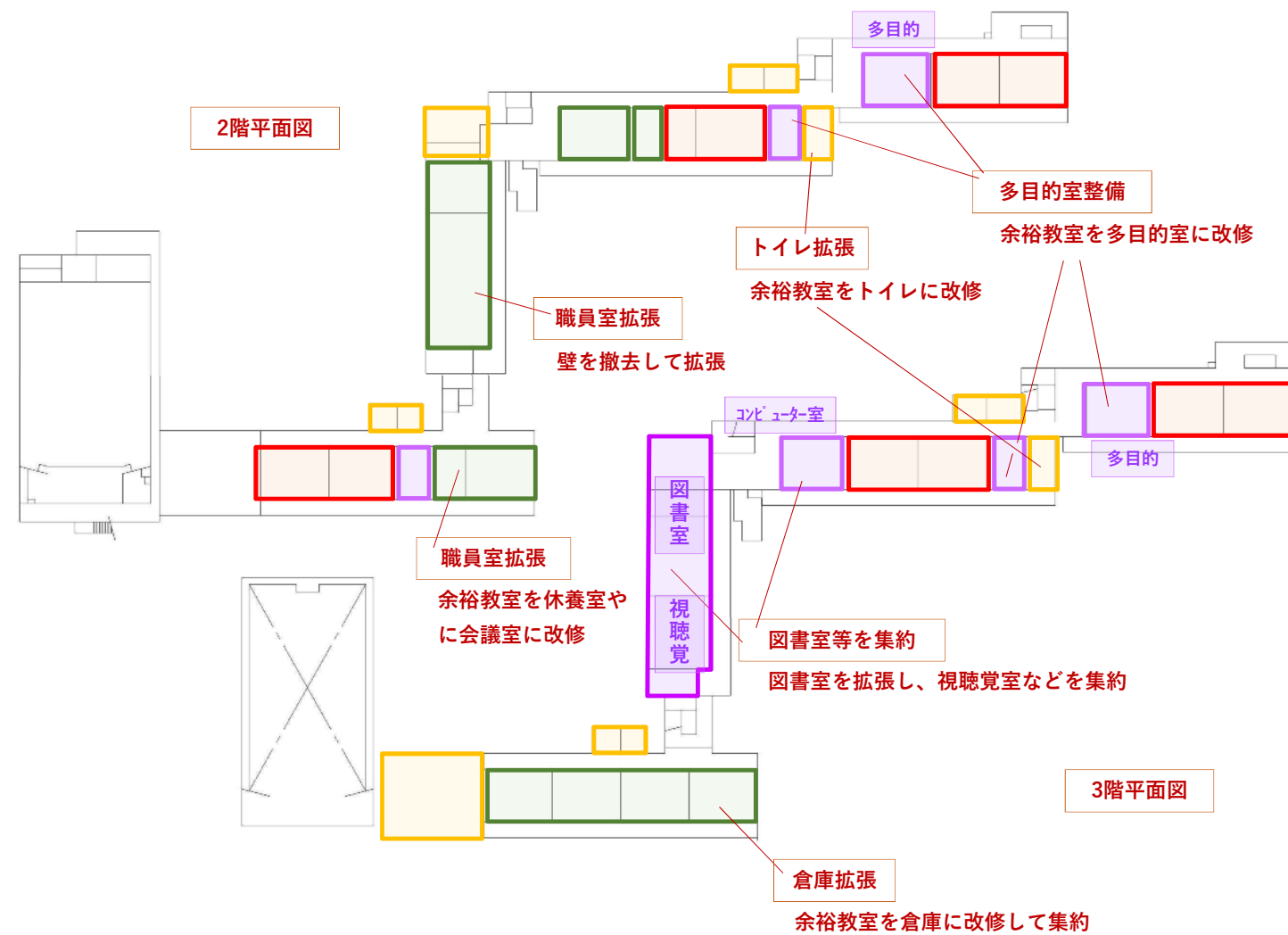


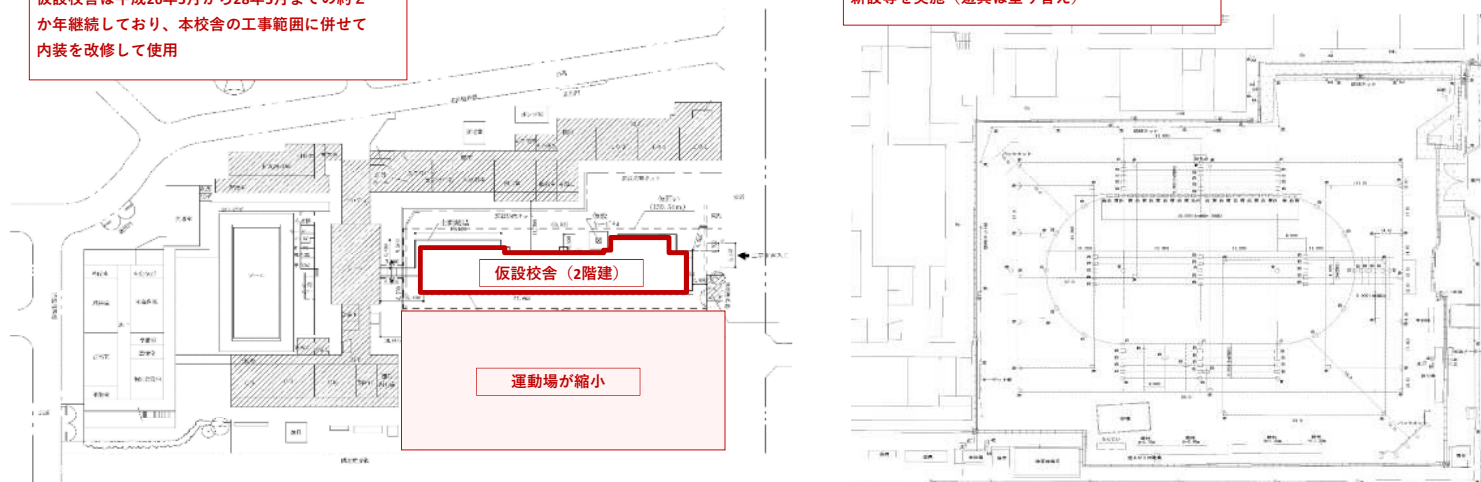
配置計画（東志賀小学校 2,3階平面図）



仮設校舎計画及び運動場改修（東志賀小学校）

工事期間中は児童の安全対策のため、運動場に仮設校舎を設置
仮設校舎は平成26年5月から28年5月までの約2か年継続しており、本校舎の工事範囲に併せて内装を改修して使用

全体工事完了後、運動場改修を実施
土の入れ替えの他、ラインマーカーの更新や新設等を実施（遊具は塗り替え）



丸の内小学校のリニューアル改修について

御園小学校と名城小学校の統合による
新しい学校づくり懇談会（教育環境計画室）

参考：北区東志賀小学校リニューアル改修工事



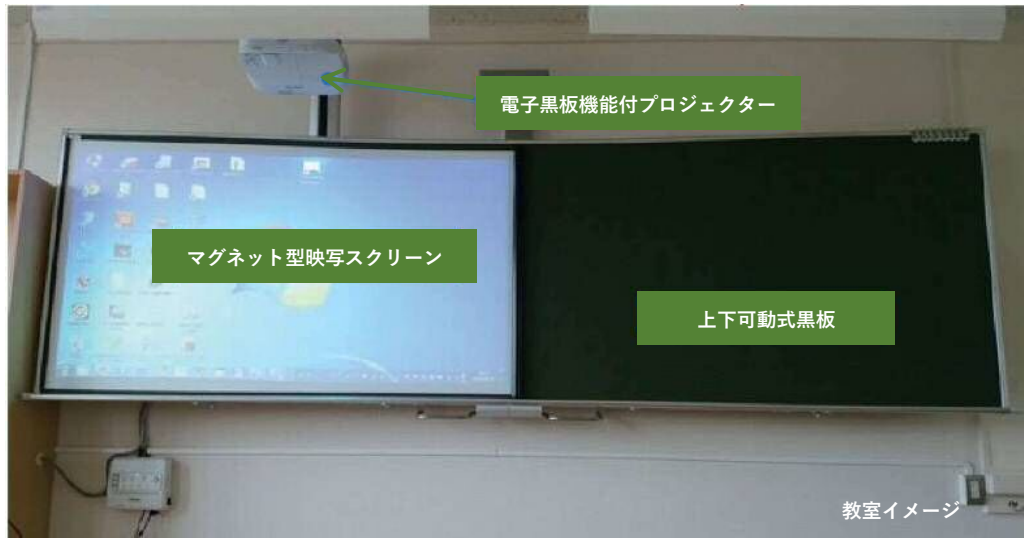
工期等
実施設計 平成25年10月～26年3月
1期工事 平成26年7月～27年3月
2期工事 平成27年7月～28年3月
仮設校舎 平成26年5月～28年5月



統合校整備の基本的な考え方

設計のテーマ

地域の歴史や特性を踏まえたうえで、文部科学省が提唱する「新しい時代の学びを実現する学校」



■改修範囲

現名城小の校舎や体育館、運動場やプール等も含め、敷地全体を工事対象とし、老朽化した内外装の一体改修を実施

舗装、植栽、遊具、器具庫や倉庫、フェンス等外構工事も対象

■主な改修内容

エレベーターやスロープ、多目的室の整備や内装の木質化など新設校に準じた工事を実施する。

避難者支援室の整備や埋設給排水管の耐震対策等、防災機能を強化する工事、ICT（GIGAスクールの増強）等学校要望を踏まえた工事を実施する。

両校の歴史を展示するメモリアルホール等を整備する。

その他、設計事務所より提案があった工事についても、内容を検討し、可能な限り実施する。



配置計画（東志賀小学校 配置図、1階平面図）

